

「地域別計画における主要施策事業」について（諮問対象事業）

(1) 道路新設改良事業  
(執行状況)

	路線名	状況	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度（予定）
事業 内容	市道 20216 号線	完了	【H20 年度整備完了】		
	市道 20299 号線	完了	【H22 年度整備完了】		
	市道 20271 号線	完了	【H23 年度整備完了】		
	市道 20042 号線	整備中	用地買収，物件補償 改良工事【H19 年度～着手】	用地買収，物件補償， 調整池築造工事， 雨水管布設工事	調整池築造工事，道路改良工事，用 地取得，物件補償（※一部繰越）
	市道 20061 号線	完了	改良工事【整備完了】 （※一部繰越）		
	市道 20065 号線	完了	改良工事【整備完了】 （※一部繰越）		
	市道 20227 号線	休止中	休止	休止	休止
	市道 20354 号線	未着手	—	—	—

※平成 23 年度及び平成 25 年度繰越分

平成 25 年度の意見

計画されている 8 路線のうち 5 路線の整備が完了し，残り 3 路線のうち 1 路線についても事業が計画的に進められております。

特に，市道 20042 号線については，通学路にもなっていることから，歩行者や自転車等の安全性に配慮のうえ，早期に整備が完了することを望みます。

また，整備休止中の市道 20227 号線については，住民の利便性確保のため，整備の継続を望むとともに，未着手路線の市道 20354 号線については，整備中の路線の進捗状況を見極めながら，路線整備の有効性及び市民の利便性などを考慮のうえ，具体化に向けた検討が必要です。

なお，合併市町村基本計画に掲げられた 8 路線以外の整備が必要な路線についても，計画的に整備されることを望みます。

平成 26 年度の意見（案）

計画されている 8 路線のうち 5 路線の整備が完了し，残り 3 路線のうち 1 路線についても事業が計画的に進められております。

特に，市道 20042 号線については，通学路になっていることに加え，平成 28 年度に河内地域自治センターが供用開始されることにより，交通量の増加が見込まれ，東西の主要道路となることから，利用者の安心・安全を考慮のうえ，早期に整備が完了することを望みます。

また，整備休止中の市道 20227 号線については，住民の利便性確保のため，整備の継続を望むとともに，未着手路線の市道 20354 号線については，整備中の路線の進捗状況を見極めながら，路線整備の有効性及び市民の利便性などを考慮のうえ，具体化に向けた検討が必要です。

なお，合併市町村基本計画に掲げられた 8 路線以外の整備が必要な路線についても，計画的に整備されることを望みます。

## (2) 公共下水道整備事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道污水管渠築造工事(下岡本町外)整備面積 4ha</li> <li>・特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 9ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道污水管渠築造工事(下岡本町外) 整備面積 1ha</li> <li>・特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 6ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道污水管渠築造工事(下岡本町外) 整備予定面積 3ha</li> <li>・特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備予定面積 6ha</li> <li>・河内水再生センター増設実施設計委託</li> <li>・大塚中継ポンプ場建設実施設計委託, 建設工事</li> </ul>
整備率※1	59.3%	60.4%	—————
普及率※2	54.6%	54.6%	—————

※1：事業計画区域面積に対する整備面積の割合(平成18年度末で35.6%)

※2：河内地区内の人口に対する下水道に接続できる人口の割合(平成18年度末で38.1%)

### 平成25年度の意見

公共下水道の整備は、快適な生活環境の確保と豊かな自然環境を守り、河川の水質保全を図るためにも、たいへん身近で重要な事業であります。

今年3月には事業計画区域が拡大され、河内水再生センターの処理施設の増設やポンプ場の新設を予定するなど、合併時から大きく進展しており、今後とも整備に力を入れていただくことを望みます。

なお、下水道未接続者に対する働きかけを一層強化する必要があります。

### 平成26年度の意見(案)

公共下水道の整備は、快適な生活環境の確保と豊かな自然環境を守り、河川の水質保全を図るためにも、たいへん身近で重要な事業であります。

随時、事業計画区域が拡大され、河内水再生センターの処理施設の増設やポンプ場の新設を予定するなど、合併時から大きく進展しており、今後さらなる計画的整備を望みます。

なお、普及促進のために下水道未接続者に対する働きかけを一層強化する必要があります。

### (3) 地域自治拠点整備事業

#### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	地域自治センターと生涯学習センターの一体的整備に向けた、具体的な整備内容について検討	地域自治センターと生涯学習センターの一体的な改築に向けた実施設計	改築工事 【平成 28 年度 4 月に供用開始予定】

#### 平成 25 年度の意見

新しい河内地域自治センターは、河内生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に生涯学習センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度に実施設計が予定されるなど、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備計画が進んでいます。

実施設計の策定にあたっては、地域の要望や意見が計画に反映されるとともに、身近で質の高い行政サービスが享受でき、地域の住民が気軽に立ち寄れる施設を目指し、順調に整備が進むことを望みます。

#### 平成 26 年度の意見 (案)

新しい河内地域自治センターは、河内生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に河内生涯学習センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度から改築工事に着手し、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備が進む予定となっております。

新しい河内地域自治センターが地域住民にとって、身近で質の高い行政サービスが享受でき、気軽に立ち寄れる施設として、整備が順調に進むことを望みます。

#### (4) 小・中学校校舎整備事業

##### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	岡本西小 (耐震補強工事・整備完了) 岡本小 (耐震補強実施設計) ※田原小 (H20 年整備完了) 古里中 (H22 年整備完了)	岡本小 (耐震補強工事・整備完了) 田原中 (耐震補強実施設計)	田原中 (耐震補強工事) 田原中 (耐震補強工事監理) 【平成 26 年度完了予定】

##### 平成 25 年度の意見

地区内の対象 5 校のうち 3 校の耐震補強工事が終了し、残りの 2 校についても目標年次である平成 27 年度までの整備完了に向け、今後とも、計画的な整備を望みます。

また、学校は、災害時には地域住民の避難所となることから、それらに対応できる機能を備えた整備がすみやかに行われることを望みます。

##### 平成 26 年度の意見 (案)

地区内の対象 5 校のうち 4 校の耐震補強工事が終了しており、残りの 1 校についても今年度、整備が完了する予定となっており、今後も児童・生徒の安全を確保するため、定期点検を適切に実施することを望みます。

また、学校は、災害時には地域住民の避難所となることから、それらに対応できる機能を備えた整備がすみやかに行われることを望みます。

## (5) 小・中学校プール整備事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	岡本西小プール塗装工事(整備完了) ※岡本西小プールろ過設備改修(H20年整備完了) 田原西小プール塗装工事(H21年整備完了) 田原小プールろ過設備及び給排水ポンプ改修(H23年整備完了)	—	—

### 平成 25 年度の意見

小・中学校のプールは、児童・生徒の体力向上を図るために必要不可欠な体育施設であるため、衛生面や安全面に配慮し、老朽化した施設の改修を計画的に進めることを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

小・中学校のプールは、児童・生徒の体力向上を図るために必要不可欠な体育施設であるため、衛生面や安全面に配慮し、老朽化した施設の改修を計画的に進めることを望みます。

## (6) 中央公民館改修整備事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	地域自治センターと生涯学習センターの一体的整備の具体的な整備内容について検討	地域自治センターと生涯学習センター改築に向けた実施設計を実施	改築工事 【平成 28 年度 4 月に供用開始予定】

### 平成 25 年度の意見

新しい河内生涯学習センターは、生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に河内地域自治センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度に実施設計が予定されるなど、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備計画が進んでいます。

実施設計の策定にあたっては、地域の要望や意見が計画に反映され、ひとづくりとまちづくりの拠点として気軽に集える施設を目指し、順調に整備が進むことを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

新しい河内生涯学習センターは、河内生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に河内地域自治センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度から改築工事に着手し、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備が進む予定となっております。

新しい河内生涯学習センターが、地域住民にとって、気軽に集えるひとづくりとまちづくりの拠点として、整備が順調に進むことを望みます。

## (7) 岡本駅西土地区画整理事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	仮換地指定 (2.3 ha) 建物移転 (75 棟) 道路築造 (650m) 整地造成 (16,495 m <sup>2</sup> )	仮換地指定 (2.2 ha) 建物移転 (43 棟) 道路築造 (655m) 整地造成 (8,288 m <sup>2</sup> )	仮換地指定 (2.5 ha) 建物移転 (25 棟) 道路築造 (582m) 整地造成 (9,000 m <sup>2</sup> )
進捗率※	45.9%	49.9%	52.4%

※進捗率＝目標値の事業費 26,000 百万円に対する実績累計の金額の割合

### 平成 25 年度の意見

岡本駅西土地区画整理事業は、長期にわたり多額の財源が投入され、地域住民の理解と協力のもと、精力的な取り組みにより、着実に整備が進められております。

今後も、地域住民の意見を取り入れ、魅力ある都市環境づくりと地域の発展のため、計画的な整備を積極的に進めるとともに、状況に応じて、整備区域外の市民に対しても、情報の提供がなされることを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

岡本駅西土地区画整理事業は、長期にわたり多額の財源が投入され、地域住民の理解と協力のもと、精力的に取り組まれ、河内地区の玄関口としての都市基盤の整備が着実に進められております。

今後も、地域住民の意見を取り入れ、魅力ある都市環境づくりと地域の発展のため、計画的な整備を積極的に進めるとともに、土地利用の促進を図り、状況に応じて、整備区域外の市民に対しても、情報の提供がなされることを望みます。

## (8) 岡本駅前周辺整備事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	東西自由通路・橋上駅舎の基本設計, 東西自由通路・橋上駅舎の実施設計, 東西駅前広場等の詳細設計	東西自由通路・橋上駅舎の実施設計, 東西駅前広場等の詳細設計, 駅西口電線共同溝詳細設計	東西自由通路・橋上駅舎工事 駅西口広場築造工事

### 平成 25 年度の意見

岡本駅前周辺地区は、宇都宮市都市計画マスタープランの全体構想において、本市北東部の地域交流拠点の一つに位置づけられていることから、早急に、整備に着手する必要があります。

なお、整備にあたっては、岡本駅西土地区画整理事業の進捗状況に合わせてとともに、地域の意見が反映されることを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

岡本駅前周辺地区は、宇都宮市都市計画マスタープランの全体構想において、本市北東部の地域交流拠点の一つに位置づけられており、地域の要にもなることから、平成 28 年度の事業完了に向けて整備が待たれます。

なお、整備にあたっては、岡本駅西土地区画整理事業の進捗状況に合わせてとともに、地域の意見が反映されることを望みます。



## (9) 農村公園等整備事業

### (執行状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
事業内容	農村公園のあり方等について、土地改良区等との協議を実施	農村公園整備のあり方等について、関係部署との協議を実施	・農村公園整備のあり方等を検討 ・農村公園の整備内容について、地元自治会との協議

### 平成 25 年度の意見

農村公園等の整備は、地元の自治会等の意向を踏まえて、協議を行いながら進めることを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

農村公園等の整備は、地元の自治会等の意向を踏まえて、協議を行いながら早期に進めることを望みます。

## (10) 農道整備事業

### (執行状況)

事業内容	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度 (予定)
下ヶ橋河原地区	200m	2 地区 (190m)	2 地区 (401m)
下田原南部地区	2 地区 (282m)	200m	142m

### 平成 25 年度の意見

地域の重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も、計画的に整備が推進されることを望みます。

### 平成 26 年度の意見 (案)

地域の重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も、計画的に整備が推進されることを望みます。